

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

- ① 我が社が培ってきたイノベーションを必要に応じ惜しみなくお取引先へ情報提供していく。
- ② 我が社が経験してきた M&A に関して学んできた事を必要に応じて情報を共有していく
- ③ 人手不足の昨今、外国人労働者様を職場内で雇用していくノウハウを必要に応じて提供
- ④ 災害時 BCP/事業継続可能な職場環境の構築に絡み、お取引先との危機感共有と協力体制に取り組む。
- ⑤ 取り組んでいる SDGs の精神を全うすべく、各拠点にて使用中の社用車・代車を全て次世代車両（エコカー）に随時入替、お取引先への啓蒙活動を推進していく。
- ⑥ 健康経営に関する取り組み（健康増進施策の共同提案・実施等）

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

- ① 原材料高騰時の価格転嫁協議を定期的実施し、一方的な値下げ要請をせず、根拠資料を共有して協議にあたり、お取引先が設備投資や人材確保しやすい環境を整備する。
- ② 必要に応じては直接取引先だけでなく、2次・3次サプライヤーまで方針を共有する。
- ③ 納品時間の柔軟化・分散化に協力し待機時間などの削減に協力しつつ、需要予測の開示に努める。
- ④ 支払い条件・取引慣行の改善で、取引先の資金繰り改善に直結するような支払い方法をお互い協議の上進めていく。
- ⑤ お取引先満足度調査の実施・現場同士の改善活動の共同実施
- ⑥ コンプライアンス面で、無理な短納期・過剰な仕様変更を行わない、又ハラスメント不当要求の防止方針を明文化する。

2026年1月1日

(2026年1月10日更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

日免オートシステム株式会社 代表取締役社長 安部直人

企 業 名

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。